

四季の詩

グループホームハブグリーンハイツ
6月号（令和8年6月30日発行）

桜と笑顔の 春便り！



ホーム内にも
敷地内の桜の枝を飾り
春を先取りして楽しみました。

春恒例のお花見ドライブ。

桜の開花が年々早まり、計画も立てにくくなっていますが、お天気に恵まれ、晴天の日に満開の桜を楽しむことができました。

新井田川沿い、舘鼻公園、東運動公園…
市内の桜を満喫！

「青空の下桜が綺麗だね」

「毎年見てるけど今年が一番だ」

車内での会話も弾み、満足のお花見となりました。

感謝を語る 母の日 父の日



さっぱりしたのが食べたいね！
美味しいの食べるのが一番！



わが家のお父さん、お母さん
いつも感謝！乾杯！

わが家で定期的に行っている『思い出の会』

利用者全員で集い、テーマを決めて語り合う会です。

5月は「母の思い出」6月は「父の思い出」をテーマに行いました。

リクエストのあった美味しいものを食べ、午後からは自分の両親を思い出しながら語り合いました。印象に残った皆さんからの語りを少し紹介したいと思います。

〔母の思い出〕

- 母の姿で思い出すのは稼いでいる姿。寝ないで家の仕事をしていた。
- 昔のお母さんは大変だったと思う。なんでも自分の手でやらないといけなかった。
- 思い出の味は煮しめ！特別な日は必ず煮しめを作ってくれた。もう一度、母の手料理を食べたいなあ…。



〔父の思い出〕

- 昔の男の人は台所に立つことが少なかったけど、うちの父親は母がいない時とか、ちょっとした料理を作ってくれた。
「腹空かせないように」って子供のことを思ってたんだね。
- 船乗りだったから、魚の匂いがした。父親の匂いだ。

